

【基本方向11】文化・芸術活動の推進

施策項目	35 芸術文化活動の推進 36 文化財の保存・活用	第2期 教育振興 基本計画 基本施策 との対応	2 豊かな心の育成 14 優れた才能や個性を伸ばす多様な高度な学習機会等の提供 20 絆づくりと活力あるコミュニティの形成に向けた学習環境・協働体制の整備推進
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術鑑賞等の文化に触れる機会の充実を図るため、学校の授業で活用できる鑑賞学習支援ツールとして複製パネルや「アートカード」を作成し、学校に提供 ・道民の共有財産である文化財の保存・活用のため、文化財パトロールの実施、世界遺産登録に向けた取組の推進、「ほっかいどう子ども民俗芸術振興事業」等を実施 		<p>評価</p> <p>概ね計画どおり</p>

施策項目35 芸術文化活動の推進

—…目標値(斜体) %…進捗率
■…実績値

指標の状況	①道立美術館・芸術館等の入館者数(人)	H29目標 70万人	参考指標	(a)美術館ボランティア数(延べ人数)(人)	参考指標	(b)北海道立美術館キャンパス・パートナーシップメンバー校数(大学)
		〈道立美術館・芸術館〉94.5%			〈道立美術館・芸術館〉	
施策の推進状況	【Plan】平成28年度の主な施策		【Do】主な実績			
	■芸術文化活動の促進 ○学校における芸術に関する教科指導の充実や、文化部活動への支援 ○地域の特色を活かした芸術文化活動の充実		<ul style="list-style-type: none"> ・高等学校文化部活動への外部指導者の派遣(139校、193部) ・北海道文化団体協議会の活動への支援(道民芸術祭16,388名、国民文化祭1団体、国際交流事業13名参加) ・北海道文化財団の活動への支援(文化交流事業70名参加) 			
	■芸術鑑賞等広く芸術文化に接する機会の充実 ○学校における文化芸術体験の充実 ○優れた芸術鑑賞機会の提供		<ul style="list-style-type: none"> ・北海道巡回小劇場の開催(30市町村、6,373名鑑賞) ・文化芸術体験事業(文化庁主催)の実施(巡回事業:24市町村、7,029名鑑賞)(派遣事業:22市町村、9,180名鑑賞) ・北海道文化財団が行う芸術鑑賞事業への支援(37事業) ・札幌交響楽団の活動への支援(101公演、149,291名鑑賞) 			
	■芸術文化環境の充実		<ul style="list-style-type: none"> ・美術館のない市町村での移動美術館の実施(2市、入館者数、1,661名) ・美術館と学校が連携した教育普及事業の提供(出張アート教室(14校)等) ・美術館における学校の長期休業中等の芸術体験事業の実施(親子アートフェスタ、ファミリーアートスクール等3,219名参加) ・美術館ボランティアの活用促進(参考指標(a)) ・大学との連携による学生の美術館の利用促進(北海道立美術館キャンパス・パートナーシップ制度)(参考指標(b)) ・民間企業と連携し美術館収蔵作品を展示する「ミギシ・サテライト」の開設(H28,3) ・学校の授業で活用できる鑑賞学習支援ツールとして複製パネルや「アートカード」を作成し、学校に提供 			

		【Check】 施策の課題		【Action】 今後の方向				
施策の推進状況		<p>●芸術文化を体験できる機会の提供 〔分析・背景〕</p> <p>美術館等が全道各地に点在しており、道民が身近な場所で芸術鑑賞できる機会の拡充が望まれる</p> <p>〔課題〕</p> <p>道立美術館と地域の美術館等とが連携した取組が必要</p>		<p>・地域の美術館や文化施設が、ネットワーク化を進め、相互に作品を紹介・発信することにより、北海道全体がアートの舞台となる「アートギャラリー北海道構想」の策定</p> <p>・鑑賞教育を進める上で有効な鑑賞学習用支援ツールとして、各道立美術館の所蔵作品を活用した全道版アートカード及び指導資料等を作成し、小中学校に提供</p>				
	総合評価	定量評価	100%以上 (4点)	90~100% (3点)	80~90% (2点)	80%未満 (1点)	その他	平均
	概ね計画 どおり	概ね計画 どおり	0	1	0	0	0	3.0
		定性評価	(定性評価)					
	—							

施策項目3.6 文化財の保存・活用

—●—目標値(斜体) %…進捗率
■…実績値

指標の状況	②国及び北海道の指定文化財数(件)	H29目標 330件	③北海道文化財保護強調月間に文化財を活用した事業を実施している市町村の割合(%)	H29目標 50%	④アイヌ文化にかかわる講座・研修会等への参加者数(人)	H29目標 2,500人
		<p>〈文化財〉99.1%</p> <p>H25 H26 H27 H28 H29</p>		<p>〈市町村〉136.9%</p> <p>H25 H26 H27 H28 H29</p>		<p>〈参加者数〉49.2%</p> <p>H25 H26 H27 H28 H29</p>
施策の推進状況	【Plan】平成28年度の主な施策			【Do】主な実績		
	■文化財の調査・保存・活用の推進			<ul style="list-style-type: none"> 文化財パトロールの実施(513件(うち埋蔵文化財包蔵地264件))(文化財総数の66%(埋蔵文化財包蔵地及び無形民俗文化財を除く)) 未指定文化財の調査と指定・登録の推進(目標指標②) 道指定無形民俗文化財(松前神楽)の国指定に向けた学術調査の実施 有形文化財(建造物)の耐震予備診断の実施(19箇所中19箇所終了) 		
	■アイヌ民俗文化財の調査・保存・伝承活動の推進			<ul style="list-style-type: none"> 叙事詩「ユーカラ」の翻訳整理(3冊)と報告書の作成(アイヌ関係団体、大学、図書館、博物館等へ配布) 伝承者養成等のための各種講座の開催(97回、1,017名(目標指標④)) アイヌ文化財専門職員等の研修会の開催(1回、65名) 		
	■世界遺産登録に向けた取組の推進			<ul style="list-style-type: none"> 「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録に向けた機運を醸成するためのフォーラム・パネル展の開催(全6回、旭川市、札幌市(5回)) 「北の縄文道民会議」と連携した札幌市地下歩行空間や道庁赤レンガ庁舎での企画展やセミナーの開催 関係自治体と共同で推薦書素案の改訂・保存活用協議会の開催 構成資産(キウス周堤墓群)の保全改善と関連資産(鷲ノ木遺跡)の保存管理計画策定の指導 日本遺産の認定に係る全道調査(意向調査等)の実施 観光や地域振興など関係部局で構成する「日本遺産連絡調整会議」の設置 		
	■文化財に親しむ機会の提供と情報の発信			<ul style="list-style-type: none"> 文化財保護強調月間における文化財公開等関連事業の促進(目標指標③) 児童生徒に地域に伝わる民俗芸能に触れる機会を提供(「ほっかいどう子ども民俗芸能振興事業」を道央ブロック(3管内)で実施(民俗芸能子ども伝承講座:各管内で6回から12回程度実施、成果発表:1回実施)) 		
【Check】施策の課題			【Action】今後の方向			
<p>●民俗芸能の保存対策 〔分析・背景〕</p> <p>北海道における民俗芸能の団体員数の大幅な減少(H20:11,932名→H26:9,691名)や、後継者不足などにより民俗芸能の保存が困難</p> <p>〔課題〕</p> <p>地域の民俗芸能に対する道民の理解と認識の深化が必要</p>			<ul style="list-style-type: none"> 「ほっかいどう子ども民俗芸能振興事業」を道北・道東ブロック(7管内)で継続実施 保存会等による民俗芸能の積極的な公開、実演の実施 			

施策の推進状況	【Check】 施策の課題			【Action】 今後の方向			
	<p>●世界遺産登録や日本遺産の認定に向けた取組の推進〔分析・背景〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「北海道・北東北の縄文遺跡群」の顕著な普遍的価値についての表現がわかりにくい等の指摘があり、推薦が見送られた(平成25～28年度) ・平成27年度、国において、地域に点在する文化財をパッケージ化し、文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産」として認定する制度を創設 <p>〔課題〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・直近の機会での推薦を目指し、文化庁が示した「検討を深める必要がある事項」への対応が必要 ・日本遺産の認定に向け、国の歴史文化基本構想策定技術指針に基づき、市町村の構想策定など、地域の主体的な取組の推進が必要 			<ul style="list-style-type: none"> ・「北海道・北東北の縄文遺跡群」の価値の説明を見直し、より理解しやすい推薦書案の作成 ・縄文遺跡群の包括的保存管理計画の策定 ・地域の文化財群を一体的に活用・発信する日本遺産の認定を目指す地域の取組を積極的に支援 			
	総合評価	定量評価	100%以上 (4点)	90～100% (3点)	80～90% (2点)	80%未満 (1点)	その他
概ね計画どおり	概ね計画どおり	1	1	0	1	0	2.7
	定性評価	(定性評価)					
	—						